

## キックオフセレモニーと記念シンポジウム

2021年11月21日に金沢歌劇座でキックオフシンポジウムを開催し、約130名が参加しました(オンラインとのハイブリッド開催)。第一部ではキックオフセレモニーを行い、金沢大学学長の挨拶の後(本ニュースレターに掲載)、金沢市長、石川県観光戦略推進部長、日本政府観光局(JNTO)理事、北陸経済連盟観光委員会委員長からご祝辞をいただきました。また佐無田センター長がセンター紹介を行いました(本ニュースレターに掲載)。

第二部では、記念シンポジウムが行われました。基調講演ではカリフォルニア大学デービス校のマイケル・ディラン・フォスター教授が、観光の文脈における無形文化遺産へのプラスとマイナスの影響について講演を行いました。次に東京都立大学の清水哲夫教授が、観光と交通データサイエンスに基づいた観光産業への研究実践と応用について講演を行い、観光科学の可能性を示しました。

これらの基調講演に続き、パネルディスカッションが開催されました。パネリストとして蔵持京治氏(日本政府観光局(JNTO)理事)、大瀬良亮氏(KabuK Style 代表取締役)、清水哲夫氏(東京都立大学教授)佐無田光(金沢大学先端観光科学研究センター長)が参加し、コミュニティの持続可能性のための観光の可能性と、科学と研究が観光産業にもたらす貢献について議論されました。

## 開会のあいさつ 金沢大学長 山崎光悦

ご紹介いただきました、金沢大学長の山崎でございます。

本日は、お忙しい中、金沢大学人間社会研究域附属先端観光科学研究センターのキックオフシンポジウムに、ご来賓の皆様、大学・研究機関等ご関係の皆様をはじめ、多くの方々に会場あるいはオンラインでご参加いただきまして、誠にありがとうございます。金沢大学として、皆様に本研究センターを広くご紹介できることを大変嬉しく思います。

貴重なお時間をいただいでご挨拶いただくご来賓の方々、基調講演、パネルディスカッションへのご登壇をお引き受けくださいました皆様方には、この場をお借りして、心より感謝申し上げます。

さて、先端観光科学研究センターは、本学人間社会研究域附属の研究拠点として、2011年に発足した旧地域政策研究センターを発展・継承する形で、本年4月に設置いたしました。

旧地域政策研究センターは、地域再生の道筋に向けた政策科学を研究し、本学が立地する、ここ北陸における地域課題の解決や地域の発展に向けた取組みを展開してまいりました。新たな研究センターは、これまでの取組みを基盤としながらも、「地域創生」の観点から「観光学・地域資源の活用」に焦点を当てて文理融合の学際的な研究組織へと強化し、広く社会・経済への波及効果を持つ観光を「科学」することによって未来変革に資することを目的としています。

これまでの観光学は、主に人文学や人類学、あるいは社会科学の領域で展開されてまいりました。一方、コロナ禍で加速した情報技術や数理・データサイエンスの進化を受けて、観光価値の創出においてもDX(デジタル・トランスフォーメーション)の波が押し寄せてきており、新センターでは総合大学の強みを活かして、文理融合の「観光科学」を推進いたします。

先端観光科学研究センターの研究プロジェクトは、「観光」の構造を「移動」「共感」「共有」の3つの要素に分解し、情報科学・工学・人文科学・社会科学のアプローチを組み合わせることで、科学的に解析しようとするものです。

同時に、旧センターにおいて蓄積されてきた地域政策研究のネットワークを活用し、地域ベースの多機関連携による問題解決型・社会実験的な研究プロジェクトにも取り組んでまいります。

また、金沢大学では、イノベーションの創成をリードする社会変革人材の育成を目指し、令和3年に文理融合型の学びを掲げる融合学域、その1番目の学類として先導学類をスタートさせました。令和4年4月には、第2の学類として、「観光デザイン学類」を発足させるべく準備を進めております。

観光デザイン学類では、我が国の観光ビジネスを牽引し、新たな観光価値を創出することができる人材の養成を掲げています。人文科学的アプローチ、社会科学的アプローチ、そして科学技術的アプローチを有機的に連携させながら、異分野融合型の学びを通して観光価値の創出を目指します。

先端観光科学研究センターは、観光デザイン学類とも連携しながら、エビデンスに基づいた観光イノベーションに関する研究の基盤を構築する役割を担ってまいります。

本日のシンポジウムを通じて、「観光」を科学的に研究することで導かれる地域創生、地域振興の可能性について関連な研究交流をいただくとともに、観光科学研究の進展につながる実り多き機会となることを祈念いたしております。

最後に、先端観光科学研究センターが、世界に開かれた研究拠点として、地域の関係者の皆様方と協働しながら、知識や人材を育み、サステナブルな未来社会の構築に寄与することを期待いたしまして、私からのご挨拶とさせていただきます。本日はよろしく願いいたします。ありがとうございました。

## 金沢大学先端観光科学研究センター概要説明 金沢大学先端観光科学研究センター長 佐無田光

金沢大学先端観光科学研究センターのセンター長を務めております、佐無田と申します。

それでは、先端観光科学研究センターのご説明と、関連しまして、後半では、来年度スタート予定で準備しております観光デザイン学類をご紹介させていただきます。